様式３（2020.06改）

作成日　令和3 年　11月　26 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500151
事業所名	グループホーム　フレンズハウス和楽家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	自治会に加入し、町内会長や民生委員会長とは何かあれば相談できる関係を築いている。近隣のスーパーへの買い物や外周掃除の際には住民と挨拶を交わし、日常的な関わりを通じて馴染みの関係を深めている。住民からの介護に関する相談があり、見合った介護サービスのアドバイスをして認知症専門知識を活かし貢献している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は2か月毎に開催し、町内会長、民生委員、包括職員、家族の参加を得て、活発な意見交換の場として活用している。施設運営の報告や地域の情報交換をして協働関係を深めている。出た意見や要望は職員へ周知し、サービス向上に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区役所窓口には、書類提出や更新手続き等で出向き、運営の実情を伝えたり何かあれば相談できる関係性が築けている。今年度は、市町村主催の介護初任者研修等の必要な研修への参加があった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎月「和楽家通信」を発行し、写真や個別にコメントを寄せて日常の様子を伝え、家族の安心や信頼関係に繋げている。家族や利用者から出た意見や要望は職員間で検討し、サービス向上に努めている。家族より面会の要望や意見があり、リモートでの面会を実現。タブレットがない家族には貸し出しをして、相互に不都合なく面会できるように整備し、要望に応えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価				○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									